

さる新聞社の阪神淡路大震災に関連するインタビューを先日自宅で約 2 時間半に亘って受けた。テーマは「災害派遣要請と人命救助」に関することとのことで、事前準備を兼ねて中部方面隊の行動史や小生のHPで関連箇所を再確認した。

インタビューを受けるに当たっての小生の基本スタンスは、自治体との密接な連携なくして災害派遣は功を奏し得ないということであり、阪神淡路大震災から如何なる教訓をポジティブに摘出して連携を深化させるかが大事だということである。徒に相手の非を鳴らし、己の是を喧伝すべきではないということだ。言いたいことは沢山あるが、それを声高に叫ぶことが何ほどの益を齎すのだろうか。無益であるばかりでなく、有害だ。須らく、大人の対応をすべきであると確信する。新進気鋭の記者氏は小生の意のあるところを汲んで呉れただろうか。

以上のような考えの下、記者の自衛隊の災害派遣や阪神淡路大震災に関する知見の程が解らなかったので、念の為に思って若干の資料を準備した。

その内容は、①陸上自衛隊の災害派遣の特色等 ② 阪神淡路大震災災害派遣の問題点 ③ 阪神淡路大震災以降の改善点 ④ 災害派遣に関する基本的事項 の 4 項目であり、項目を示した。以下はその資料であり、若干加筆修正している。

I 陸上自衛隊の災害派遣の特色等

- ① 要請主義(爾後改善：自主派遣の容認へ)
トップ及び担当者の日頃からの意思の疎通がポイント
- ② 自治体の補完任務
- ③ 防衛専用品の活用(爾後改善：災害派遣用資・器材の導入)
- ④ 自己完結組織力の発揮
- ⑤ 人命救助・財産の保護に限定(稀に復旧まで実施)
- ⑥ 隊区担当部隊 + 増援
- ⑦ 大部隊の集中投入可能であるが、やや鈍重(初動対処部隊の新設)

II 阪神淡路大震災災害派遣の問題点

- ① 自治体との連携(情報の交換・共有、計画策定、訓練等)
(倶知安連隊長時代等を例に引き、如何に密接に連携したかを説明した。)
- ② 部隊の集中・集結の困難性
(分散離隔配置の為移動所要、部隊活動の為の集結地等の指定事前計画なし、交通事情による部隊移動の困難性)
- ③ 災害規模の判定と部隊運用の判断(規模、地域、所要機能等)
(部隊運用に資する情報不足により方面隊全力投入か3師団に一部増援かの判断が困難、防衛部長にとっての一番難しい判断であり、結局17日夕の作戦会議で一部増援、18日未明の同会議で方面隊全力の決心を頂いた。)
- ④ 夫々の活動における諸問題(人命救助、生活救援、倒壊家屋処理、部隊行動等)
記者氏は小生のHPの関連部分を複写していた。
- ⑤ 都市火災における大型ヘリによる空中消化の可否
参考：天佑：防マ(防衛マイクロ回線、自衛隊専用回線)健在、王子競技場の利用可

- * 陸上自衛隊による人命救助が生存救出・遺体収容を併せて1, 375名に止まったことについては、容易に救助し得る者については近隣住民等によって既に救出されているため、自衛隊による捜索は非常に困難を伴う箇所限定され且つ対象者がそれほど多い訳ではなかったこと、行方不明者に関するきめ細かな情報が僅少な為遅々として捗らなかったこと等に起因すると説明。資・器材上の制約もあるが・・・
- * 大型ヘリによる空中消火については、当時は結局当局からの要請がなく、実施しなかったけれども、未だに解決されておらず、今後の検討課題であると認識している旨説明。

Ⅲ 阪神大震災以後の改善事項

- ① 自治体との連携強化・深化
- ② 初動対処体制の強化(情報収集や初動対処部隊、勤務体制等)
- ③ 災害専用品等の充足(人命救助システムの導入等)
- ④ 法的枠組みの改善(権限、自主派遣等)

Ⅳ 災害派遣に関する基本的事項

(為念：オーソライズされている訳ではなく、飽くまでも私見)

- ① 見送り三振よりも空振りを！(空振りを恐れるべからず)
- ② 神学論争よりも現場第一主義で対応すべし。
- ③ 被災者第一主義
- ④ 牛刀主義(適量主義よりは牛刀で鶏を裂く位の積りで部隊を派遣することが肝要)
- ⑤ 発災当初：隊区担任部隊に所要の増援
- ⑥ 災害派遣の地位：自治体の補完機能
- ⑦ 状況戦術から組織的対応への逐次の態勢変換
- ⑧ 部隊の建制の保持と効率的部隊運用の節調
- ⑨ 各級指揮官の自主積極的行動(指示待ち部隊は不可)
- ⑩ 当初段階の部隊集結地の選定死命を制す。(被災者との混在回避、支援容易性)
- ⑪ 被災地へのアクセスの確保(海上アクセスをも)
- ⑫ 指揮官相互の意志の疎通の重要性
- ⑬ 長期連続作戦の場合所要の措置
- ⑭ 自衛隊の現地進出等：民心の安定に大いに寄与
- ⑮ 隊区担当部隊に対する配慮
- ⑯ 指揮系統の整理

* ⑦以降は小生が実際に苦労し、或いは感じまたは御指導を受けた事項である。